



見る・聴く・学ぶ 研修会に参加しました

「玉村町の魅力発信と総合防災マップ」について学ぶ

区長会と議会との合同研修会

平成30年5月18日(金)

5月18日に恒例の区長会と議会との合同研修会が開催されました。企画課による「地域おこし協力隊及び町のプロモーション」、環境安全課による「玉村町総合防災マップ」さらに井田県議の県政報告があり、盛りだくさんの充実した内容でした。

最初に、今年4月から地域おこし協力隊員に委嘱された戸井田裕希さんから、玉村町の魅力発信に対する意気込みを聞きました。積極的に町に出て得た情報をもとにした、SNSを駆使しての活躍が期待できそうです。

その他、ぐんまちゃん家を活用した東京圏での玉村町の情報発信事業についての説明や、県立女子大学の学生が制作した玉村町PR動画等が映像で披露されました。

続いて、新しく作成された玉村町総合防災マップについての説明がありました。町内全域の浸水被害想定図をはじめ、家庭での防災対策等、我々町民にとって大切な内容でした。

玉村町の魅力発信、そして安全安心なまちづくりについて本気で取り組みようという意識を共有するのことができた充実した研修会でした。



区長会と議会で問題を共有しました

埼玉県 寄居町議会 「住民参加型の議会だより」を学ぶ

議会広報先進地視察研修

平成30年5月10日(木)

5月10日、寄居町議会を視察し、議会だよりの編集方法を研修しました。

寄居町の議会だよりは、審議結果だけでなく、討論や質疑などの審議経過を掲載することで、議会活動をわかりやすく伝えていました。また、町民にとって関心の高い、伝えるべきことは何かを考え、企画記事を検討していました。さらに、親しまれる紙面や議会への提言として、町民の声を積極的に掲載するなど町民が登場する紙面づくりをしています。

寄居町議会は全国の議会広報コンクールで数多く表彰されており、平成29年度は最優秀賞を受賞しました。議会活動が非常に活発で、特に住民の意見や参加を求める広聴機能が充実していると感じました。

今回の研修で学んだことを、今後の議会だよりの編集に生かしていきたいと考えます。



活発な意見交換が行われた